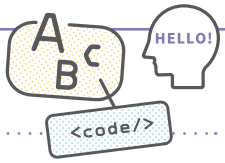
2023年度 京都ノートルダム女子大学 市民向け

DXリカレント講座

全4回開催 4回シリーズですが、興味ある回のみの受講も歓迎します。

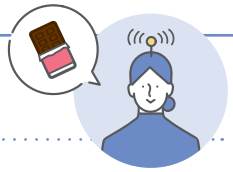


第1回 9月2日（土）

AIの昔と今を学ぶ
ー機械翻訳ソフトウェアを例にー

近年急速に社会に普及するAI(人工知能)の技術はどのように発展してきたのでしょうか？機械翻訳ソフトウェアを例に「AI研究の昔と今」を学びます.

講師
- 北村美穂子 本学 社会情報課程 特任教授
- 金光安芸子 本学 非常勤講師
- 吉田智子 本学 社会情報課程長 教授



第2回 9月30日（土）

AIはチョコのお菓子をどのように判別するのか？
AIの頭脳(機械学習)のしくみを学ぶ

AIはどのようにチョコのお菓子を見分けるのでしょうか？実際のプログラミングの例を参照しながら機械学習の仕組みを学びます.

講師
- 金光安芸子 本学 非常勤講師
- 北村美穂子 本学 社会情報課程 特任教授
- 吉田智子 本学 社会情報課程長 教授

第3回 10月14日（土）

生成系AIとはどんなもの？
言葉を操るChatGPTの頭脳に迫る

言葉を人間のように操るChatGPT等の生成系AIは，どのような仕組みで動いているのでしょうか？その仕組みを初心者にもわかりやすく解説すると共に,最新動向や活用事例,本学での取り組みについて紹介します.

講師
- 北村美穂子 本学 社会情報課程 特任教授
- 金光安芸子 本学 非常勤講師
- 吉田智子 本学 社会情報課程長 教授

第4回 11月18日（土）

データサイエンスに触れてみよう
データは見方によってこんなに変わる！

データサイエンスは大量のデータから特徴や傾向を読み取る技術です. 文書を可視化するワードクラウドなど「データの見える化」について学ぶと共に,本学での教材開発について紹介します.

講師
- 金光安芸子 本学 非常勤講師
- 北村美穂子 本学 社会情報課程 特任教授
- 吉田智子 本学 社会情報課程長 教授

定員	開催方法	受講料
100名（1回あたり）	対面実施	500円（1回あたり）本年度はリカレント講座開設記念価格で実施

場所 京都ノートルダム女子大学 ユージニア館3F・NDホール

開催時間 各回14:00～16:00 受付開始 13:00～

申込方法は裏面に記載

京都ノートルダム女子大学
〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地

問い合わせ先
京都ノートルダム女子大学 学事課・連携推進室
075-706-3661 gakuji@ml.notredame.ac.jp
駐車場はございませんので，ご来場の際は公共交通機関をご利用ください

申込方法

こちらのURLまたはQRコードからお申込みをお願いします。

https://forms.office.com/r/MQUkVZtddg

- 申込期限は各回開始日の1週間前までです。
- 申込者がいない回は、その回の講座を実施いたしません。
- 定員を超過した場合、本学で調整させていただく場合がございます。
- なお、定員を超過していない場合、受講結果についての連絡は行いませんので、当日、本学までお越しください。

※受講料は各回、500円です。受講日当日に徴収いたします。

※申込によって知り得た個人情報は「DXリカレント講座」実施の目的以外に利用しません。

※講座当日に学内のミニショップ・食堂は営業しておりませんのでご了承ください。

DXリカレント講座

京都ノートルダム女子大学は世界30ヶ国以上で教育を展開するノートルダム教育修道女会を母体としており，一貫して世界標準の情報教育を推進してきました．そして2021年度，文部科学省の「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン（Plus-DX）」に関西の女子大で唯一採択され，2023年4月，情報の知識と+αの学びで多角的な視野の女性を育てる**『社会情報課程（学部相当）』**を開設しました．これらを背景に地域の人材育成に情報教育分野で貢献したいと考え，2023年度から市民や社会人，地域企業の社員研修にも活用できる**『文系女子大学が提案するDXリカレント講座』（『DXリカレント講座』）**を開講します．

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術を活用して、社会のビジネスモデルそのものを改革すること。

講師プロフィール

北村 美穂子

奈良女子大学 理学部卒業後，沖電気工業（株）に在籍し，機械翻訳システムを始めとする自然言語処理の研究・開発に携わり，在職中に工学博士号を取得．沖電気の開発管理，新事業開発業務を経て，ウルフラムリサーチ社のソフトウェアの日本語化など，フリーランスでAI及びデータサイエンス関連の業務に従事．2023年4月より本学社会情報課程特任教授．

金光 安芸子

お茶の水女子大学 理学部卒業後，日本電子計算（株）でMathematicaの技術サポートなどを担当．その後，Mathematicaの開発元であるウルフラムリサーチにて，製品・サービスの国際化及びマーケティングなどの業務に従事．2021年度より本学の情報関連授業の講師を担当し，2022年度より本学「AIとデータサイエンス入門」非常勤講師．Wolfram認定インストラクター．

吉田 智子

京都ノートルダム女子大学 文学部卒業後，オムロン（株）でソフトウェアおよびマニュアル開発業務に従事．立命館大学大学院などを経て，2000年より京都ノートルダム女子大学専任教員．「チャットボットのルール記述を利用したAIとプログラミング教育の試み」でPCカンファレンス優秀論文賞を受賞（2022年8月）．2023年度開設の，社会情報課程の課程長 教授．